

## 国立大学法人 九州工業大学

第26回 歯工学連携講演会

# 胸部悪性腫瘍における循環腫瘍細胞(CTC)及び循環内皮細胞(CEC)の臨床的意義

田中文啓 教授  
米田和恵 助教

産業医科大学第2外科学

日時: 2014年2月19日(水) 16:20-17:30

場所: 九州工業大学戸畑キャンパス  
8-1A 講義室



田中文啓 教授



米田和恵 助教

循環腫瘍細胞 (Circulating Tumor Cell: CTC)は腫瘍の原発巣から離脱し血液中を循環する腫瘍細胞で、遠隔転移や早期発見の指標としても有用性が期待されています。これに対して循環内皮細胞 (Circulating Endothelial Cell: CEC)は血管新生の指標とされていますが、肺癌などの胸部悪性腫瘍における臨床的意義は明確でない状況です。田中、米田両先生は、胸部悪性腫瘍におけるCTC/CECの定量を行い、臨床的有用性について検証されています。これについてご講演頂く予定です。

問い合わせ先: 竹中 (093-884-3322)